

上野恩賜公園便益施設（カフェ）

公園便益施設・木造在来工法・景観形成



■主旨・内容

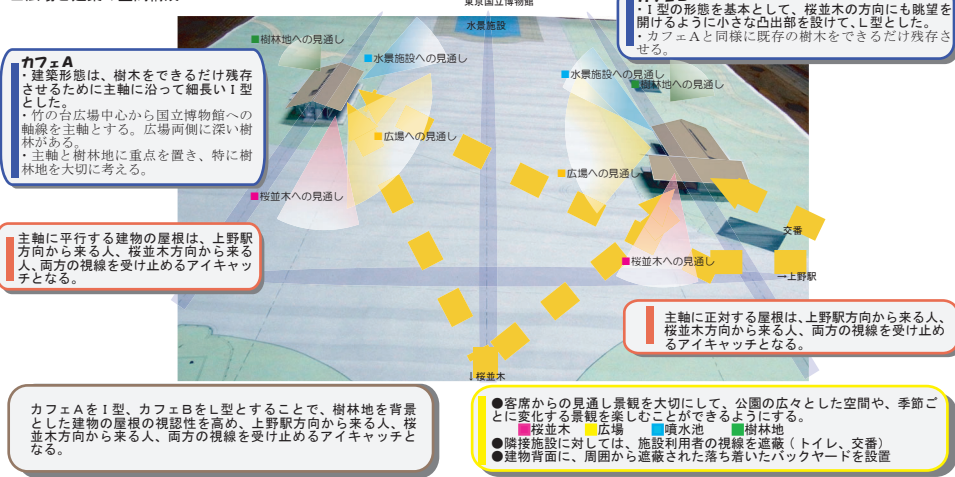
上野恩賜公園を、日本の新しい顔となる「文化の森」として創造・再生していくため、再生整備事業が行われており、本計画地の竹の台広場は「文化の森」の中核となる広場である。

本業務は、再生整備事業の一環として、竹の台広場に二つのカフェを新設するための基本・実施設計及び施工監理を行ったものである。

本施設は、公園の便益施設として、緑の多い公園の景観や空間に違和感なく馴染み、溶け込むように考え、建築の形態は周辺環境、特に樹林との調和を図るものとして、構造は木造として、屋根は樹高より低くし、樹形に溶け込む勾配屋根とした。建築の断面方法は、樹木、建物、深い軒によって内と外をつないだ。深い軒を可能にするため、樹木の枝のような斜め柱で屋根を支えた。建物内部からは、室ごとに、広場、噴水、樹林地と、建物を取り巻く異なる風景への見通しを確保した。



■広場と建築の空間構成



■諸元

公園名称： 上野恩賜公園
 施主： 東京都東部公園緑地事務所
 所在地： 東京都台東区
 敷地面積： A1,241m², B1,345m²
 対象面積： A352.88m², B370.73m²
 業務内容： 基本・実施設計、施工監理
 設計期間： 2010.06～2012.03

プロポーザル特定業務